



Nomura Research Institute

2023年8月28日

株式会社野村総合研究所

## 野村総合研究所、学習プログラム「資産運用キャンパス」の 実証実験を開始

～「メタバース空間を利用した金融教育」を、すべての高校生に～

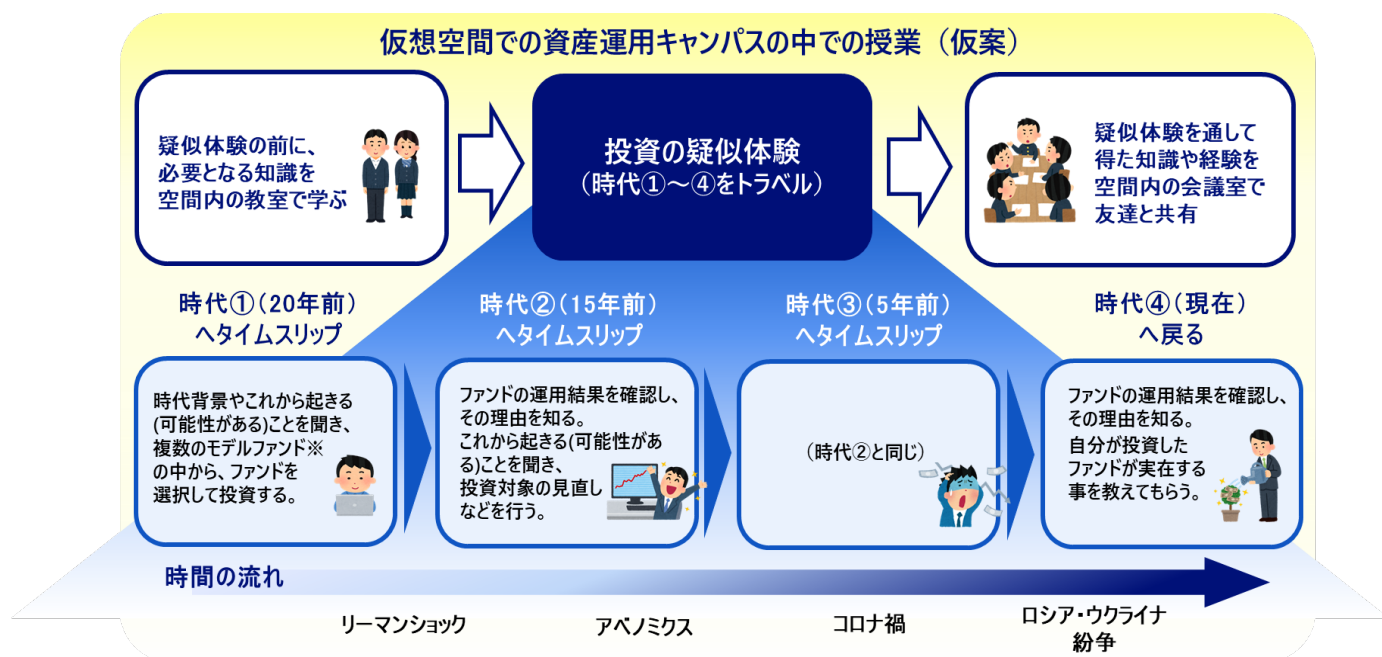
株式会社野村総合研究所（以下「NRI」）は、2022年度から高校での金融教育が義務化され、資産形成の授業がスタートしたことを受け、金融教育の中でも投資信託を題材として資産形成を学べる学習プログラム「資産運用キャンパス」（以下「本プログラム」）を、メタバース空間に構築します。2023年11月から、そのメタバース空間を利用して高校生に授業を行い、効果や課題の検証を行う実証実験をスタートさせます。

本プログラムは、複数の資産運用会社と協力しながら、NRI が株式会社ブイキューブ<sup>1</sup>に委託して XR CLOUD<sup>2</sup>上にメタバース空間を制作し、参加する高校生がそれぞれアバターとなってメタバース空間で動きながら投資体験ができるものです。キャンパス内では、高校生が過去にタイムスリップして、投資信託を売買しながら資産形成の疑似体験を行うことができます。また、さまざまな楽しませる仕掛けをすることで、高校生が興味を持って取り組むことができる内容となっています。オンライン方式で提供するため、学校の立地に左右されず、遠隔地であっても専門性の高い授業を楽しく、均質に、誰もが受けられる機会を実現できます。

### ■ 本プログラムの概要と特長

本プログラムでは、生徒がメタバース空間に入った直後、金融の基礎知識を楽しく学ぶことができます。その後、生徒はメタバース空間内で、20年前から現代に至るまで何度かタイムスリップし、それぞれの時代の経済状況やマーケットに関わる情報を集め、各時代に存在する投資信託を選んで売買します。最終的に生徒は、自分が購入した投資信託の運用結果を確認すると共に、ディスカッションを通じてそのような運用結果になった理由についての思考を深め、金融や投資への興味を高めることができます。

(図 1) 「資産運用キャンパス」の概要イメージ



本プログラムの特長は以下となります。

- ① メタバースの特性を活かし、疑似体験やギミックを利用することで、生徒が楽しく、ゲーム感覚で取り組める参加型の授業が可能
- ② メタバース空間で実施することで、ICT（情報通信技術）環境があれば、全国どこからでも参加が可能
- ③ 専門家による教育コンテンツを事前に準備することで、学校の教師が金融の勉強をする負担を軽減
- ④ 複数の資産運用会社と協力して、NRI がカリキュラムを作成することで、学校側は、単独の金融機関が提供することによる営業色を気にせず、安心してプログラムを採用することが可能
- ⑤ テストによる知識の習得度の判定など、履修のための教育評価ができるプログラムとすることで、学校が正規の授業として採用するための意思決定がスムーズ

実証実験では高校の先生や生徒に体験してもらい、本プログラムの金融教育への効果や妥当性を検証する予定です。実証実験の終了後、2024 年度よりサービス化を目指していきます。

NRI は今後も、デジタル技術と金融知識を融合し、資産運用業界ならびに学校教育の発展のために貢献していきます。

---

<sup>1</sup> ビジュアルコミュニケーションサービスを提供：<https://jp.vcube.com/>

<sup>2</sup> monoAI technology 株式会社が提供するメタバースプラットフォーム：<https://xrcloud.jp/>

**【お知らせに関するお問い合わせ】**

株式会社野村総合研究所 コーポレートコミュニケーション部 吉田、坂

TEL：03-5877-7100 E-mail：kouhou@nri.co.jp

**【本件に関するお問い合わせ】**

株式会社野村総合研究所 資産運用ソリューション事業本部 藤本、古賀

E-mail：nri-kyoiku-metaverse@nri.co.jp

**【ご参考】**

**● 実証実験に参加してもらえる高校を募集します**

- 1) 募集期間：2023年8月25日～2023年9月30日
- 2) 実施日程：2023年11月下旬～2024年3月上旬の間で、任意の一日（応相談）
- 3) 実施時間：約2時間
- 4) 参加条件：
  - ① 生徒が一人一台のPCを利用できること
  - ② 1回のプログラムへの参加生徒数が75名程度以内であること
  - ③ Wi-Fi環境が整備されていること（事前に詳細を確認させていただきます）
- 5) 検証の内容：
  - ① 通常の学校のICT環境において、問題なく動作し、授業を受けられるか
  - ② プログラムは、生徒が積極的に取り組み、楽しいと思える内容となっているか
  - ③ 学校の授業としての受容性はあるか
- 6) 申し込み方法：【本件に関するお問い合わせ】までご連絡をお願いします
- 7) 参加費：無償（学校側のICT環境整備に関わる費用は対象外となります）

なお、応募多数の場合は、先着順とさせていただきますことをご了承願います。